

3類型	鋳工業品	通巻番号	4 - 21 - 029
地域資源名	愛知のプラスチック	認定日	平成22年2月16日
地域	愛知県全域	所管省庁	経済産業省

事業名: 接着・スジ入れ加工技術を活用した一体型プラスチック製折り畳み式中仕切り製品の製造販売事業

会社名: 株式会社オカベカミコン

所在地: 愛知県名古屋市守山区苗代

二丁目14番28号

連絡先: TEL: 052 - 793 - 3113

H P : <http://www3.plala.or.jp/okabekamikon/>

FAX: 052 - 795 - 0861

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、一般産業用機械・自動車部品の特徴である多品種大量生産～短納期納入体制に対応できる紙製の折り畳み式中仕切り「カミコン」(特許取得)を製造してきた。「カミコン」は独自の製法により木型を不要とし、オリジナルサイズの物を低コストで効率的に製造できる。
- ・近年、各企業が包装材のリユースを推進するという市場環境の中で、顧客からの要望もあり、同社もプラスチック素材を使用した新しい折り畳み式中仕切り製品の開発に取り組み、発泡ポリプロピレンシートを使った「ピピコン」とポリエチレン気泡緩衝材シートを使った「エアーコン」を開発した。
- ・課題であった接着方法については、不連続なドット状にスキップさせる接着方法や、オリジナルのホットメルト接着剤を開発することで克服、また、折り加工においても自社製のスジ入れ加工機を開発し、罫線加工技術を確立している。



【ピピコン】



【エアーコン】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・従来の梱包では一個ずつ包装袋に入れていたが、本製品では製品を直接差し込んで運送、取り出しも引く抜くだけという作業性の向上を果たし、さらに包装材料の削減、収納効率の向上を兼ね備えている。

市場性

- ・すでに両製品とも市場に投入されているが、「ピピコン」に関しては、大手引越業者にも採用されており、他の事業者からの需要も見込まれる。

販路

- ・自動車部品、電機・電子部品、パチンコ部品、引越し業界などへの販路拡大を目指す。

地域における関係事業者等との連携

- ・同社は包装業界団体(社団法人日本包装技術協会中部支部)などの役員を務める。

3類型	鉦工業品	通巻番号	4 - 21 - 030
地域資源名	尾州の毛糸	認定日	平成22年2月16日
地域	一宮市、扶桑町、江南市、稲沢市、愛西市、美和町、甚目寺町、七宝町、津島市、弥富市、名古屋市	所管省庁	経済産業省

事業名：綿やシルクなどの混紡率が高い、通年仕様の手作りの風合いを残した世界にふたつとないオリジナル毛糸の製造販売事業

会社名：株式会社野呂英作

所在地：愛知県一宮市浅井町大日比野字
下田55番地

連絡先：TEL：0586 - 51 - 3113
FAX：0586 - 51 - 2625

H P : <http://www.eisakunoro.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、繊維産地である尾州の技術や人材に支えられ、30数年にわたって天然繊維にこだわり、かつできる限り手づくりによって表現できる糸作りを行ってきた。特に、「色」出しについては、同社独特のカラーリングが評価を得ている。
- ・今回の申請にあたり、従来春夏向けの製品としてのイメージがある原料(綿、シルク)を使って、通年仕様の新しいオリジナル毛糸を開発。ウールにはないすっきりとした肌触りを実現した。
- ・同社では染色後の解毛工程で自社オリジナルの紡績機械を使用し、原料ごとの特性を活かすように手作業で糸を並べていくことで最終製品である毛糸自体に大量製品では難しい“かさ(糸の太さ)”の大小を実現させ、独特の風合いと張りや弾力性を損なわず、毛玉が起こりにくい特徴を出している。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・編み物の世界では個性ある商品が好まれており、その点、糸自身に表情のある同社製品は競争力があるといえる。特に、春夏用の素材(綿、シルク)を混紡する技術もあり、大量生産品に比べ、价格的にも高付加価値品として市場に受け入れられている。

市場性

- ・編み物市場自体は、国内では頭打ちではあるが、海外特にアメリカ、ヨーロッパでは確立したホビーの市場を形成しており、同社が開拓する余地はある。

販路

- ・販路としては、海外商社を通じ販路を拡大していく。その為にも海外でのPR活動や展示会などへの出展も行っていく。国内市場では、低価格品との競争を避け、価格維持ができる販路の拡大を目指す。

地域における関係事業者等との連携

- ・同社は地元の羊毛輸入業者、公的試験機関などとも連携を行っている。

3類型	観光資源	通巻番号	4 - 21 - 031
地域資源名	奥飛騨温泉郷	認定日	平成22年2月16日
地域	高山市	所管省庁	農林水産省、経済産業省、国土交通省

事業名：焼岳温泉の“湯”と“食”の特徴を活かした「奥飛騨温泉コラーゲン宿泊パック」の提供と地域連携での集客キャンペーン実施事業

会社名：有限会社奥飛騨ガーデンホテル焼岳 所在地：岐阜県高山市奥飛騨温泉郷
 一重ヶ根2498 - 1
 連絡先：TEL：0578 - 89 - 2811 H P：http://www.okuhida-gh.com/
 FAX：0578 - 89 - 0122

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、平成16年に新平湯温泉内の未開発であった“焼岳温泉”の源泉を使用しホテル事業を開始した。焼岳温泉は古くから天皇泉とも呼ばれた薬泉であったことから温泉水を使った化粧水などを自社開発し、美容にいい温泉宿として独自のサービスを売り物にする人気のある宿泊施設になった。
- ・温泉郷を訪れる観光客の減少などに対して新しい温泉の特徴を活かしたサービスの開発として手がけたのが、「奥飛騨温泉郷コラーゲン宿泊パック」の提供であった。これは温泉水の特徴である適度な温度管理や温泉水の中に含まれる藻の養分などにより通常の3～4倍のスピードで成育させたすっぽんを食し、温泉に入ったり温泉マッサージエステを受けていただく「お肌美容」にスポットをあてた宿泊パックである。
- ・今後、奥飛騨コラーゲンツアーのさらなるメニュー作りや海外観光客へのマーケット拡大、すっぽんを活かしたお土産品(菓子・サプリメント)などの開発を行う。



【奥飛騨ガーデンホテル焼岳 全景】



【すっぽんの養殖の様子】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・コラーゲンパック自体は、域内で同様なサービスは少なく、特に焼岳温泉の効能と相乗効果を打ち出した“湯”と“食”のコースはユニークな商品である。また、すっぽん自体も源泉のみで自家養殖しているのは当社のみであり、競合優位性の面で判断しても高い力があるといえる。

市場性

- ・温泉人気は性別年齢を問わず高いものがあるが、これからはプラスアルファの要素、特に女性には美容面での要素も必要となる。コラーゲンなどの美容に直結する食のメニューなどは大変ニーズがある。

販路

- ・国内の大手旅行会社、観光バス会社など既存顧客へのPRに加え、すっぽんなどに興味の高いアジアの富裕層にもアピールして顧客化していく。

地域における関係事業者等との連携

- ・周辺の民宿と共同ですっぽん料理をメインとした地域おこしキャンペーンでも連携。

3類型	農林水産物	通巻番号	4 - 21 - 032
地域資源名	東濃桧	認定日	平成22年2月16日
地域	岐阜県全域	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：東濃桧を活用した「ひのき畳」による「畳ベッド」など畳家具の製造販売

会社名：飛騨フォレスト株式会社

所在地：岐阜県下呂市萩原町古関248 - 2

連絡先：TEL：0576 - 52 - 4460

H P：http://www.hida-f.co.jp

FAX：0576 - 52 - 3956

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は平成7年に設立以来、東濃桧の間伐剤の有効活用を行うため、これをチップ化し畳床とした「ひのき畳」の研究開発および製造販売を営んできた。
- ・住の洋風化にともない畳の需要が伸び悩む中で、生活シーンに「和の空間」を取り込みたいニーズに応え、「ひのき畳」を用いた「畳ベッド」などの畳家具を、新たに開発した。
- ・独自に設計・開発した製造設備を用いてひのきをチップ化して畳を製造し、さらにこれを3.5cmまで薄型化して、ベッドなど家具類に応用する試みは、全国初の取り組みである。



【ひのき畳ベッド】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・チップ化したひのきを畳床に活用することにより、すぐれた調湿効果を発揮する。
- ・フレームや畳表には国産材を活用するとともに、塗料や接着剤についても、安全性に配慮したものを使用している。
- ・フルオーダーのため、どのようなサイズ・重量の対応も可能。

市場性

- ・畳需要は減りつつある一方、生活空間に畳を持ち込みたい、というニーズは増えている。
- ・シックハウスへの関心の高まりから、家具に対する安全面への関心も高まっている。

販路

- ・首都圏を中心に、経済的に余裕があり、かつ和空間を求めるシニア層を主たるターゲットとする。
- ・自社HPに加え、家具小売店・工務店等への販路拡大を図る。



【ひのき畳コーナー】



【独自設計の製造設備】

地域における関係事業者等との連携

- ・下呂木材総合市場を通じ、有償での間伐材の調達。
- ・南ひだ森林組合との連携による、共同での家具製造。
- ・岐阜県内家具メーカーへの一部生産委託。

3類型	釀工業品	通巻番号	4 - 21 - 033
地域資源名	米酢	認定日	平成22年2月16日
地域	紀宝町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名： 伝統的な静置発酵製法を活用して副成分まで発酵させた酢ドリンクの製造・販売事業

会社名：株式会社中野
 共同申請者：合資会社中野商店
 連絡先：TEL：0598 - 29 - 8339
 FAX：0598 - 29 - 8239
 所在地：三重県松阪市久保町1855 - 124
 H P：http://www.mifune-n.com/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・本事業では、古くから続く伝統製法で醸造した米酢と副成分である野菜等を同時に発酵させて製造した、醸造酢ドリンク等の開発・製造・販売を行う。
- ・合資会社中野商店は三重県紀宝町において古くから続く静置発酵法にこだわり、吟味した国産原料と紀伊山脈の伏流水を用い、木桶で百日以上醸造する酢作りをおこなっている。この方法で醸造した酢は、短時間で酢に仕上げた製品よりもコクやまろやかさがある。
- ・本事業ではこの米酢発酵技術を、副成分であるにんにくや蜂蜜などの発酵にも応用し、酢と同時に醸造して仕上げた商品を製造、紀宝町の米酢の活用方法を調味料から飲料へと広げる取り組みである。



【木桶での米酢の静置発酵】



【黒ニンニクなどの副成分も同時醸造した酢ドリンク】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・市場に出回っている酢ドリンクは、醸造酢あるいは合成酢と糖類や野菜、果汁などの成分を単に混ぜ合わせたものがほとんどであり、本事業での商品のように、酢以外の成分も熟成してあることは珍しい。

市場性

- ・近年、健康に関心を寄せる消費者が増えており、醸造酢を従来の調味料としてだけでなく、飲用する利用法が急速に広まっている。

販路

- ・百貨店や通販など、健康に関心の高い層につながるの深い販路を中心に開拓する。

地域における関係事業者等との連携

- ・醸造酢と組み合わせる原材料として地元産の安全・安心な野菜・果物を積極的に使っていく。
- ・本事業での商品に加えて地元の銘柄品をあわせて販路に紹介し、地元の経済活性化を図っていく。

3類型	鉱工業品	通巻番号	4 - 21 - 034
地域資源名	海藻加工品、米粉	認定日	平成22年2月16日
地域	三重県全域	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名:三重県産米粉、海藻加工品の特性を活かした「米粉入り、海藻加工品(アオサ、ひじき)入り新こんにゃくシリーズ」の開発、製造、販売

会社名:有限会社牧野商店

所在地:三重県松阪市白粉町415

連絡先:TEL:0598-29-2206
FAX:0598-29-1303

HP :<http://www.matsu-airo.jp/makino/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・当社は明治17年に創業し、4代にわたりこんにゃく製造業を営んでいる。大量生産方式に疑問を感じていた当社は平成7年から「生詰方式」を止め、品質にこだわった伝統的な製法である「バタ練り製法」「釜炊き・あく抜き製法」への転換を図った。現在も素材と製法にこだわった製品は、各取引先から高く評価されている。
- ・本事業は、こんにゃくの需要が年々減退している中、飲食機会増加を実現する製品として、三重県産米粉、海藻加工品(アオサ、ひじき使用)の特性を活かした「新こんにゃくシリーズ」の製造、販売を行うものである。



【盛り付け例】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・米粉こんにゃくは、こんにゃくの弱点である味しみを改善したものであり、臭いやクセもないため容易に味付けができ、もちもちした食感の商品である。
- ・海藻加工品入りこんにゃくは、海藻の色彩や香り・風味を活かす為に粉末を使用せず、海藻加工品の持つ特性を壊すことなく取り込んだ商品である。

市場性

- ・こんにゃくを食するシーンの多様化と消費者のヘルシー志向へ対応している。

販路

- ・既存のチャネル強化に加え、商品展示会に出展する等、流通系や外食産業への新たな販路を求め、更にインターネット販売を開始する。



【ひじき・アオサこんにゃく】



【米粉こんにゃく】

地域における関係事業者との連携

- ・米粉こんにゃくはJAと連携して開発した製品であり、今後も連携を強化する。
- ・現在地元農家と連携し、こんにゃく芋の栽培を行なっているが、量が不足しているため、栽培農家の育成を行う。

3類型	観光資源	通巻番号	4 - 21 - 035
地域資源名	庄川温泉郷	認定日	平成22年2月16日
地域	砺波市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名：庄川温泉郷の「親水観光」と庄川温泉の「ファンゴ湯治」による癒しツーリズムの提供

会社名：株式会社三楽園

所在地：富山県砺波市庄川町金屋839

連絡先：TEL：0763 - 82 - 1260
FAX：0763 - 82 - 6576

HP：<http://www.sanrakuen.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

・有数の親水景観を誇る庄川温泉郷の地域資源を活かし、四季折々の豊かな表情を見せる渓谷沿いの景色を水面から楽しめる「庄川峡遊覧船」、足湯に浸かりながら四季折々の景観を眺めることができる「水記念公園」の観光と、“鳥越の湯”として知られる庄川温泉の源泉(炭酸鉄泉)をかけ流して作る温泉泥「庄川ファンゴ」による現代湯治を組み合わせ、庄川温泉郷で初となる「癒しツーリズム」を提供し、当地の知名度をさらに高め、集客力向上を目指す。



【庄川温泉郷親水景観】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・「親水観光」と「ファンゴ湯治」は、癒しによる健康、美容の効果を訴求するものであり、ヘルスツーリズムへのニーズ、市場トレンドに対応しており、滞在型地域観光の拡大が期待できる。
- ・他の温泉地で見られる温泉泥は海外の輸入品が多く、中には単なる泥パックを使用していることもある。源泉をかけ流して温泉成分を十分濃縮させて生成した本格的ファンゴは他に例がない。

市場性

- ・良質のファンゴで有名なイタリアでは、ファンゴ療養は代替医療として広く普及している。健康志向が高まる中、ファンゴ湯治の市場拡大が十分期待される。

販路

- ・観光関連の展示会への出展のほか、既存利用客へのPRや大手旅行代理店等への情報発信を強化し、販路を拡大していく。



【赤茶色の炭酸鉄泉、鉄分が豊富な源泉】

地域における関係事業者等との連携

- ・庄川町商工会、庄川峡観光協同組合にあって中心的役割を果たし、地域観光事業者、宿泊施設・飲食施設等と連携し、地域観光事業の活性化に貢献している。



【ファンゴ湯治】

3類型	鋳工業品	通巻番号	4 - 21 - 036
地域資源名	高岡銅器	認定日	平成22年2月16日
地域	高岡市	所管省庁	経済産業省

事業名：高岡銅器の鑄造技術を活かした「真鍮素地仕上げのキッチンおよびリビング用品」の製造・販売

会社名：株式会社二上

所在地：富山県高岡市長慶寺1000

連絡先：TEL：0766 - 23 - 8531
FAX：0766 - 26 - 5614

H P：http://www.futagami-imonoco.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・高岡銅器の代表的な製品である仏具の中の“輪灯”の製作で培った高度な鑄物技術を活かし、真鍮地金の配合や砂型の工夫により鑄物特有の気泡や巣の発生を抑え、削りしろのない鑄肌をそのまま活かした真鍮素地仕上げを実現。研磨、着色等の加飾を施さない今までになかった鑄物製品を開発。
- ・真鍮素地の持つ鑄肌の質感や使い込む中で味わいが深まる表面の風合いに特長のある「FUTAGAMI」ブランドとして、キッチン用品、リビング用品を展開する。



【仏具灯明“輪灯”】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・従来、真鍮はその光沢性から研磨仕上げが殆どであり、真鍮素地を活かす発想がなかったが、真鍮素地の鑄肌は、耐蝕性にも優れ、金属の備前焼ともいふべき、使うほどに表面の経年変化を楽しむことができる素材である。永年使い込む道具、調度として装飾性の高い意匠性に優れた特長を有する。

市場性

- ・社会の成熟、生活様式の変化と共に、生活用品には機能に加えてデザインや質感を求める傾向が高まっており、真鍮素地の質感と経年変化の味わいは、このような市場ニーズに合致している。
- ・「Interior Lifestyle2009」では、真鍮素地を持つ質感と加工技術の高さ、意匠性が高く評価され、600社以上の出展の中から「オールアバウトスタイルストアアワード」を受賞。また、先行発売した鍋敷や栓抜きは高い人気を得ている。

販路

- ・先行開拓を進めたセレクトショップの販路に加えて、展示会等への積極的な出展により百貨店、流通大手等の販路開拓を図る。

地域における関係事業者等との連携

- ・富山県総合デザインセンターや地元銅器事業者と連携し、新たな試みを積極的に展開している。



【鍋敷】



【鍋敷】



【栓抜】

【FUTAGAMIブランド】

3類型	鉦工業品	通巻番号	4 - 21 - 037
地域資源名	伝統的工芸品(九谷焼)	認定日	平成22年2月16日
地域	金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、川北町、野々市町	所管省庁	経済産業省

事業名:九谷焼の技法を活用した食用野菜等育成キット「食卓菜園」の開発及び販路開拓

会社名:嶋田陶器株式会社

所在地:石川県能美市辰口町701

連絡先:TEL:0761-51-2045

H P: <http://www.kutanishimada.co.jp/>

FAX:0761-51-5238

事業概要(新たな活用の視点)

- ・九谷焼の技術を活用して素地の白度と強度を向上させた軽くて取り扱いやすいユニバーサルデザインの器と、野菜新芽を保持する保水性の高い発泡基盤等を組み合わせた室内用菜園キット「食卓菜園」(商願2009-055840)を開発。
- ・キッチンや食卓等で使用される製品であることから、食の安全性を考慮し、絵付けには無鉛和絵具を用いている。また、内部の水が腐敗して野菜種子が死滅するのを防止するため、器にナノ銀処理を施している。
- ・デザインや作業工程の工夫でコスト低減を図り、九谷焼をもっと身近に、もっと日常の生活シーンで使ってもらえるよう、求めやすい価格で市場へ提供する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・取り扱いやすさなど野菜等を水耕栽培する日常使いの卓上器としての機能に加え、プラスチック容器等にはない現代の住環境にマッチした装飾品としての効用を兼ね備えている。
- ・コスト低減、短納期化を図り、一定の量産化にも対応できる。高級で高価というイメージを払拭し、九谷焼製品を手頃な価格で提供する。

市場性

- ・近年の食品偽装問題などによる食品に対する安全・安心意識の高まり、団塊の世代の退職に伴う余暇時間の増加等により、ガーデニングとりわけベランダや室内における家庭菜園のニーズが高まってきている。

販路

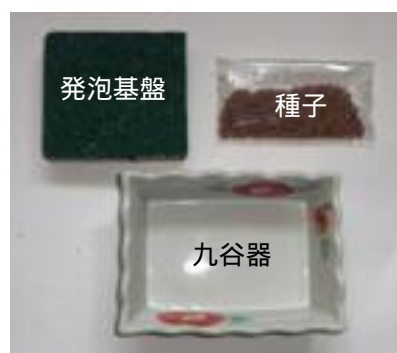
- ・展示会出展やホームページ等により商品PRを実施し、既存販路に加え、百貨店、グリーンショップ、園芸用品店等に販路を開拓し、事業後年度には、海外展開も図る。

地域における関係事業者等との連携

- ・石川県立九谷焼技術研修所とは人材育成等において、石川県工業試験場(九谷焼技術センター)、北陸先端科学技術大学院大学とは技術開発等で連携していく。



【食卓菜園】



【食卓菜園キット】

3類型	観光資源	通巻番号	4 - 21 - 038
地域資源名	定置網漁	認定日	平成22年2月16日
地域	七尾市	所管省庁	農林水産省、経済産業省、国土交通省

事業名: 定置網漁見学を中心とした魚や海の生態系と地域文化の理解を深める体験型旅行プランの展開

会社名: 有限会社トラベルセンター能登 所在地: 石川県七尾市矢田町ヤ部64

連絡先: TEL : 0767 - 54 - 0881 H P : <http://www.travel-noto.com/>
 FAX: 0767 - 54 - 0882

事業概要(新たな活用の視点)

- ・ 定置網漁観光は近年各地で行われているが、観光客を沖合いまで船で運び、単に網起こしを見学するだけにとどまる場合が多い。本事業で実施するプランは、定置網漁の見学に加え、季節に応じた定置網漁法や魚の生態情報等を地元の漁師から「聞ける・学べる」(アハ体験)という大きな特色を有しており、また、魚の料理法を地元住民から教わり観光客自らが体験するという食を通じて能登の人々と触れ合う体験もあり、能登の文化や風習・習慣も体験・学習できる新しいタイプの旅行企画である。
- ・ 観光資源である定置網漁の見学を中心とし、体験と学習を組合せ、旅の記憶に深く残る感動体験が創出される当旅行プランの展開は、当該地域内では初めてである。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・ 体験と共に、「学び・知る」という旅行者の好奇心と学習ニーズを満たすことで、旅の感動をさらに高めることができる。
- ・ 能登の自然や地域文化を総合的に見学・体験・学習できるプランとなっており、学校等の学習ニーズにも対応している。

市場性

- ・ 観光は「観る」から、体験できる、楽しめる、味わえる、学べるという要素が重要になっており、近年、グリーンツーリズム等の新しい旅行プランの需要が高まっている。

販路

- ・ 石川県、富山県をはじめ内陸の近隣県(岐阜県や長野県)においては、小中学校修学旅行、課外体験授業をターゲットとし、教育機関等への営業を行う。中京圏をはじめ首都圏、関西圏へは、家族旅行客等をターゲットとし、旅行代理店へ情報発信して需要開拓を図る。



【定置網漁の網起こしの様子】

地域における関係事業者等との連携

- ・ 七尾市ツーリズム交流プロジェクト協議会及び能登半島観光圏整備推進協議会と連携して事業を実施し、能登地域のPR・誘客に努める。
- ・ 地元の関係事業者(旅館・民宿、商店街、観光船会社、農家、漁師、農協、漁協等)と連携し観光客の多様なニーズに応える。



【漁港の直販・浜売りの様子】

3類型	鋳工業品	通巻番号	4 - 21 - 039
地域資源名	伝統的工芸品(美川仏壇)	認定日	平成22年2月16日
地域	小松市、白山市、能美市	所管省庁	経済産業省

事業名:美川仏壇の下地加工技術を活かした現代生活に合った仏壇の製造と販路開拓

会社名:佛壇の山本

所在地:石川県能美市寺井町口83-1

連絡先:TEL:0761-57-4554

H P:http://www.mikawa-butudan.com/

FAX:0761-57-4338

事業概要(新たな活用の視点)

- ・美川仏壇の「堅牢で荘厳かつ華麗」といった伝統的な特徴を残し、生漆による下地加工技術等を活かして高气密化・高断熱化が進む現代の住宅環境においても狂いが少ない小型仏壇を製造。
- ・定番品の製造・販売に加え、オーダーメイドにも対応し、サイズやデザインの他、引き出しや欄干など古い仏壇の部材を新しい仏壇に一部組み込むという顧客の要望にも応える。
- ・小型仏壇への買換え需要等をターゲットにして商品PR、販路開拓を展開する。



【現代小型美川仏壇】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・他産地に先駆けて組合による品質管理に積極的に取り組んでおり、トレーサビリティ、品質保証体制が確立している。
- ・産地でも数少ない木地から塗りまでの一貫生産を行っており、顧客の要望にきめ細やかに対応でき、また、内製のためコスト削減も可能である。
- ・グッドデザイン賞の受賞実績もあり、顧客ニーズに合ったデザインを提案できる。

市場性

- ・都市圏への人口集積や住宅スタイルの欧米化、世帯単位の減少などにより、仏壇の小型化ニーズが高まっており、デザイン面を重視したミニ仏壇や厨子が販売を伸ばしている。

販路

- ・新聞・雑誌広告、都市圏における百貨店の催事や展示会への出展、ハウスメーカー、マンション販売業者等への営業等を積極的に実施し、販路開拓を図る。



【伝統的美川仏壇】

地域における関係事業者等との連携

- ・同社代表は美川仏壇協同組合の理事を務め、優れた塗りの技術を有する職人の一人として、若手職人の技術指導にも携わっている。
- ・石川県の伝統産業関連事業に参画するとともに、石川県デザインセンターとはデザインや新製品開発において連携してきた。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4 - 21 - 040
地域資源名	化合繊維物	認定日	平成22年2月16日
地域	石川県全域	所管省庁	経済産業省

事業名: 化合繊維物による多層デザイン幕「かすみあわせ」の製造・販売

会社名: 株式会社丸栄

所在地: 石川県能美市山口町46街区11-1

連絡先: TEL: 0761-21-6351

H P: <http://www.maruei-ishikawa.co.jp>

FAX: 0761-24-4754

事業概要(新たな活用の視点)

- ・加賀友禅作家と連携し、生地を重ね合わせることによって花鳥風月のデザインを立体的に見せる技法「多層空間造形」(特許申請中)を活用して多層デザイン幕「かすみあわせ」を開発。
- ・デザインに高度な生地加工技術と染色技術が加わり、高い芸術性を実現した立体感、臨場感を有する幻想的な装飾品に仕上がっている。
- ・婚礼・葬儀用幕、商業用ディスプレイなどの業務用に加え、一般消費者向けにも商品展開を図る。



【3枚を等間隔に重ね合わせて立体的に見せる多層空間造形】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

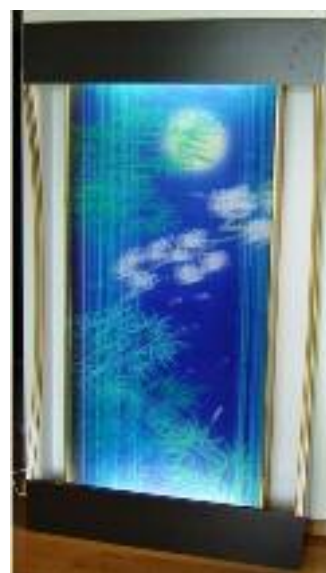
- ・従来商品にはない表現方法を用いた全く新しい視覚的感覚を与える、非常にオリジナリティの高い商品である。
- ・見た者に幻想的な世界を提供するとともに、先進的な「和」、「癒し」、「和み」の要素も兼ね備えている。

市場性

- ・「和」の代表的な効能イメージは「落ち着く」であり、和に癒しや安らぎを求める消費者がここ数年増加傾向にある。本商品は、このようなニーズにマッチし、様々な「和」のシーンで導入が期待される。

販路

- ・まずは既存顧客の葬儀業界向けに、次に結婚式場、百貨店等のディスプレイ商材として商品展開し、さらには国内外の一般消費者向けに販路開拓していく。



【完成品イメージ】

地域における関係事業者等との連携

- ・加賀友禅作家、地元関連企業、石川県産業創出支援機構との連携を継続し、石川県工業試験場、石川県デザインセンターとも連携して製品開発等を進めていく。